

12月定例会

12月定例会は、11月30日から12月17日までの18日間の会期で開催しました。

市長から一般会計・各特別会計の補正予算案、条例改正案、工事請負契約締結案、人事案などが提案され、いずれも原案どおり可決・同意しました。

(委員会審査4～5ページ/賛否表14～15ページ)



新庁舎建設へ 工事請負契約可決

八女市新庁舎建設 工事請負契約の締結について

新庁舎建設工事について契約するため、議会の議決を求めるもので、原案のとおり可決しました。
市の将来に向けて充実した市民サービスの提供と安全安心のための防災拠点施設の整備等を目的として、令和7年2月の工事完了を予定しています。

【契約の内容】

- 本庁舎棟新築工事
- 附属棟新築工事
- 既存庁舎等解体工事
- 外構工事
- 電気設備及び機械設備等工事

【契約金額】

56億3327万4900円

【契約の相手方】

東急・イノウエハウジング特定建設
工事共同企業体

反対討論(要旨)

新型コロナウイルスオミクロン株の感染者が県内でも確認され、まだまだ予断をゆるさない状況だと思われる。
一方で、経済の専門家は、コロナの影響で富裕、貧困の二極化に直面しているとの見解を出している。コロナ禍による影響や貧困のため、立場の弱い女性や子どもたちを中心に深刻な事態が進行している気がしてならない。
コロナ対策に万全を尽くすべきで、庁舎建設予算の凍結解除は早すぎることを懸念する。

森 茂生

コロナ支援策など補正予算可決

補正予算の主な事業

一般会計総額37億1280万円の補正予算は、全員賛成で可決、成立しました。補正予算には、18歳以下の子どもがいる世帯や住民税非課税世帯などの生活に困窮している世帯に現金10万円を給付する費用、新型コロナウイルスの3回目のワクチン接種の費用、コロナ禍で売り上げが減少した市内農家に支給する農業生産支援金の対象品目に茶を追加するための費用が計上され、災害復旧費21億3904万8千円を含む災害復旧関連事業費も盛り込まれました。

18歳以下への給付金 現金10万円を一括給付

補正予算第9号・第10号 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 8億9941万円

3回目ワクチン追加接種へ



補正予算第7号

新型コロナウイルスワクチン追加接種事業（3回目接種事業）

1億6291万円

医療機関新型コロナウイルスワクチン住民接種追加協力金 520万円

農業生産支援金 対象品目に「茶」を追加

補正予算第8号 新型コロナウイルス感染症対応農業生産支援金交付事業 1752万円

人事案件

固定資産評価 審査委員会委員

次の方を選任することに
同意しました。

まつお つとむ
松尾 努 氏

知的障害者が安心して暮らさせる入所施設の新設を求める政府への意見書提出についての請願
請願者…八木トミエ
紹介議員…大坪久美子
制度の内容等を慎重に調査研究するため、閉会中の継続審査になりました。

尖閣諸島をはじめ領土・領海などを守る法整備などに関する意見書案の提出を求める請願
請願者…近藤将勝ほか13人
紹介議員…牛島孝之
継続審査を求める動議

尖閣諸島をはじめ領土・領海などを守る法整備などに関する意見書
【要旨】 国に対し、領土・領海・主権侵害の問題について、関係国との外交交渉はもろろんのこと、領海警備など法整備を行い、国民に教育・啓発を行うよう求めるもの。

尖閣諸島をはじめ領土・領海などを守る法整備などに関する意見書
【要旨】 国に対し、領土・領海・主権侵害の問題について、関係国との外交交渉はもろろんのこと、領海警備など法整備を行い、国民に教育・啓発を行うよう求めるもの。

請願・意見書